令和4年度　仙北市立生保内小学校　学校報

こまくさ

令和4年
12月9日（金）
No.31

《教育目標》　～夢に向かって　やさしく！　かしこく！　たくましく！～

ＰＴＡ授業参観へのご参加 ありがとうございました

１年生の算数の授業の様子
１２個の卵を３個使うと…

１２月４日（日）に、校時と子学年の様子を観察しました。４月に入学してから８ヶ月たった今、子どもたちは成長し、学習に意欽的に取り組んでいました。１年生の算数の授業では、１２個の卵を３個使うと…と、適度に毛筆の授業を行ったり、家庭科室で調理実習をしたりと、様々な学習を通して、子どもたちの成長を観察することができました。こなき４校おてのの密参協たたかるうでは学前したけ、をごい月うめよが日会以もしけ子のてゃょ進のとの員、明まを設様方し８しにそこ委し説しの様を。でり、る、育校てり観日業皆観たた通が見お教来い配参の者散まだ計し姿。北んにをな市がつお業時護分いが、でるす仙さ果料授校保にざかめ活いま、利結資に３。度ごいた生ていに毛トに避けてよ本お年がでの時正いれくで、ぜひご覧になってください。

県学習状況調査をがんばりました

真剣な様子で取り組む６年生

１２月１日（木）は、秋田県の４・５・６年生が全員で行う“学習状況調査”があります。秋田県は児童生徒の学習状況を把握するために、毎年この時期に行っています。（中学生も）４年生は「国語・算数・理科」の３教科を、５・６年生は「国語・社会・算数・理科」の４教科で学習を受けます。どの教科もこれまでに学習した内容を出題しますが、問題の形式と学校の正しい理解を上げるための第一歩として『問題をよく読む』ことが大切であると説明しています。この後、各学年で正しい考え方について解説をして復習をする予定です。

４年生 大根を収穫！

１１月２９日（火）に、４年生は大根の収穫体験を行いました。８月２９日（月）に、蒔き収穫奨励員の種を高橋さんの畑で、大根の種を４粒学習しました。その種がたった３ヶ月で見事な大根に成長し、収穫の時期を迎えました。畑に着いた４年生は高橋さんから、小さい間引き分けの話を聞き、両手で太い大根を２回抜きました。思ったより大きく抜けてしまったが、意外と簡単に抜け、作業はあっという間に終わりました。子どもたちは袋に入れた大根を赤ちゃんを抱っこするように抱えて記念の写真を撮りました。「おでんにする！」「葉っぱを味噌汁に入れる！」など、どうやって食べるかも考えていたようでした。

大きい大根と小さい大根がとれたよ
うれしそうなＯ.Ｔさん

収穫後は全員で記念写真
「大きな大根がとれたよ！！」

※裏面に続く

３年生があいさつ運動　毎月１日はあいさつデー

生保内小学校児童会では、毎月１日をあいさつ運動の日と決め、旗をもってあいさつ運動を行っています。１２月１日（木）は、４～６年生が県学習状況調査があるため、３年生が先頭に立ってあいさつ運動をしてくれました。３年生にとっては初めて先頭に立ってのあいさつ運動ということで、寒かったのですが、とても張り切って元気のいいあいさつを呼びかけていました。また、あいさつ運動の旗をもって校内を巡ってくれるなど、新しい試みにも挑戦してくれ、３年生のあいさつ運動は大成功でした。３年生の様子を見た２年生の数名も一緒に参加してくれるなど、あいさつの輪はどんどん広がってきています。

児童玄関でのあいさつ運動
３年生のあいさつはとても元気でした

２年生も「わたしたちもやる」と
言って、一緒に参加しました

３年生のアイデアで、校内でも
あいさつをして回ってくれました

仙北市『ふるさと教育事業』を実施

１２月６日（火）に『仙北市の文化資源を生かしたふるさと教育事業』を実施しました。これは、令和４年度から仙北市が事業化したもので、次の目的で実施されます。

【目的】

○質の高い文化に触れることで、素晴らしいものに感動する心を育てる。
○プロの俳優によるワークショップを通じて、仙北市への愛着を育み、ふるさとを思い、ふるさとに貢献していこうとする気持ちと態度を育てる。
○仙北市で活躍する劇団員との対話を通じて、キャリア教育の機会とする。

この事業は、対象が仙北市内の小学校５・６年生及び中学生で、各中学校区で実施されます。

この日は、本校の５・６年生が中学校に出向き、体育館で５つの学年全部が集合し行いました。内容は、①わらび座俳優の生演奏によるパフォーマンス、②ソーラン節の踊り体験、③「輝け君の命」の歌の体験プログラム、④わらび座俳優のお話で構成されていて、８０分間のプログラムです。

昨年度１２月に生保内小学校の芸術体験として「ソーラン節の踊り」を一度体験していた５・６年生は、体全体を使って大きく、そして力強い動きで上手に踊っていました。一生懸命に踊っているうちに体が温まってきて、上着も脱ぎ始めた頃から、体を動かす楽しさが分かってきたようでした。

櫓をこぐ動作がより力強く見えるよう
わらび座俳優が演技指導してくれました

【参加した６年生のＴ.Ｍさんの感想】

今日の中学校での体験では、最初は少しドキドキしていたけど、みんなと一緒におどっていると、とっても楽しくなってきました。手の動きやひざを曲げてこしをおとすなどのコツを意識しておどれました。中学校の人達や５年生も元気がよくておもしろかったです。全体の参加者を半分に分けて、お互いにおどりを見せ合いをするときは、少しだけきんちょうしていたけれど、中学１年生の人や、２年生の人がとっても元気がよかったので、自分も周りもさらに元気になっていました。劇団の人達の楽器の音色や歌、おどり、笑顔がとてもすばらしかったです。ふり付きの歌も上手でいい気持ちになれました。

この体験をしてみて、劇団の人達もとても楽しそうだったので、「なんか入ってみたい」と感じました。とても楽しい時間をすごしました。

（絵：Ｔ.Ｍさん）